

世代間交流につきましては、異なった世代が一堂に集まる機会を提供し、一人ひとりの学習成果を、まちづくりに活かすよう努めてまいります。

そのために、町内の児童が様々な体験活動を行う、「体験学習事業」を実施するとともに、学習の成果を、「教育委員会専用ホームページ」により、情報発信してまいります。

また、地域内講師の養成講座として、「人材育成コース」を開講するとともに、潜在的な技術と知識・経験を活かす「町づくりマスター制度」や、「有償ボランティア制度」を創設し、多様化する町民のニーズに応えてまいります。

### (芸術文化)

芸術文化活動につきましては、町民の中に潜在する芸術文化の芽を大切に、豊かな感性を育むよう努めてまいります。

そのために、「文化講演会」を企画・開催するとともに、「芸術文化鑑賞会」を、文化協会の協力を得ながら実施してまいります。

また、幼・小・中・高の連携につきましては、校種間の交流が教育に果たす役割は、極めて重要なものがあります。

今後とも、幼稚園、義務教育から高等学校教育までの一貫した音楽教育の機会として、「音楽ふれあいフェスティバル」の継続開催に努めるとともに、「公民館ロビーコンサート」につきましては、音楽を通じた心のふれあいを醸成するための事業として、引き続き実施してまいります。

### (郷土の歴史の継承)

郷土の歴史であります文化財につきましては、ふるさと学習を通じ、町に現存する文化財を保護し、郷土愛の醸成に努めてまいります。

そのために、文化財資料の収集とともに、鉄道資料館の定期開館と、早来郷土資料館の一般公開、並びに追分郷土資料保管庫の整備に努めてまいります。

また、長期的課題として、鉄道資料館、及び郷土資料館の整備に向けた検討に着手してまいります。

### (国際理解と地域間交流)

国際交流活動につきましては、国際感覚を身につけ、我が国の伝統文化を尊重しつつ、互いの文化や心の交流を深めることを目指してまいります。

そのために、国際理解や交流を目的とした、各種研修への参加を奨励するとともに、「旧追分国際交流センター」、及び「旧早来地域間交流協会」の組織統合に向けた協議を進めてまいります。

地域間交流につきましては、自らの視野と夢、ロマンを広げる活動機会の提供につとめてまいります。

そのため、旧早来町で取り組んできた、「中学生海外派遣事業」につきましては、安平町としても継続してまいります。

また、胆振東部3町の指導者を登録し、ネットワーク化を図る、「東胆振3町リーダーバンク制度」への登録と活用を促進してまいります。

### (施設の効果的活用)

公民館図書室の運営につきましては、蔵書の充実を図り、町民サービスの向上と、皆読書運動を進めてまいります。

そのために、各地区の公民館図書室、及び図書コーナーにおける、新刊図書の移動を、定期的を実施してまいります。

また、早来地区で導入されていた、図書データベース化につきましては、追分公民館図書室の蔵書を含めた、データ取り込み作業を検討するとともに、安平町の各公民館図書室で所蔵する図書を、インターネットで自宅から検索できるシステム導入について、検討を進めてまいります。

各地区にある公民館の役割や、料金の格差問題、さらには、施設の改修などにつきましては、公民館運営審議会において、審議を進めてまいります。

また、早来町民センターの改修工事につきましては、お年寄りや障がい者に配慮した、エレベーターの設置やトイレ改修などを行うなど、これまでの町民要望に応えてまいります。

### (学社融合)

学社融合の推進につきましては、教育委員会が地域と学校を結ぶ架け橋として、地域の教育に対する関心を高めながら、地域と学校の教育力の向